



2学期がスタートして早3週間。暑さの続く中、コロナ対策と共に学校生活が進んでいます。今月は5月より延期となった運動会が行われます。様々な対策を試みながら(8/20,9/4付通知)実施していきます。子ども達のたくさんの笑顔のために今後ご支援ご協力をお願いいたします。

陸上部練習開始 部員96名

例年以上の児童が入部し、10月15日(木)の大会に向けて練習が始まりました。今年大会は選手人数を少なくしての大会です。選手になること以上に自分の体力作りや記録アップなどのためにもやり通してほしいです。



がんばっています！

ブラスバンド部

19名のブラスバンド部員が日々練習しています。運動会では、「GO GO プラス」を演奏し児童席から全児童が入場します。10月には学校音楽祭にも出場予定です。



運動会スローガン決定！

8月27日の代表委員会で右の候補の中から決まりました。

～勝利をつかめ 毛野リンピック 2020～

- 《運動会スローガン2020》
- ①あきらめず 三色戦う 運動会 ー
 - ②努力・協力・全力 光る汗が 金メダル、下
 - ③勝利をつかめ 毛野リンピック2020 正 F
 - ④最初から最後まで 呼吸整え ソンチーム ー
 - ⑤燃え上がり コロナに勝とう ワンチーム
 - ⑥最後まで 頑張る毛野っ子 金メダル 下
 - ⑦毛野魂 優勝目指して ONE TEAM! 下
 - ⑧やればできる 心をついて 優勝勝ちどれ 下
 - ⑨光かがやけ 三色の戦士たち ー

学習支援員・スクールサポートスタッフ・

学習ボランティアに支援をいただいています。

3名の支援の方が決まりました。9月より2名の先生が児童のために活躍いただいています。さらに11月に1名の先生が加わります。また、学習ボランティアとしては今年度も引き続き、地域の石原先生に毎週木曜日の朝学習の時間に支援いただいています。



毛野小の
ホームページ

保護者や地域の皆様へ

学校において、児童生徒等の学びを確保するための取組を進めることができているのは、保護者や地域の皆様に感染症対策の取組に御理解と御協力を賜っているからであり、心より感謝申し上げます。

しかし、このような取組を徹底しても学校や家庭、社会において感染するリスクをゼロにすることはできません。誰もが感染する可能性があります。その上、新型コロナウイルス感染症には未だ解明されていない点があり、ワクチンも開発中であることから、この感染症に対する不安をお持ちの方が多くと思います。

私たちは、この感染症と、この感染症がもたらした社会の変化に対して、現時点での科学的な知見や見解に基づいて、正しく向き合うことが必要です。私からは、保護者や地域の皆様に次の二点をお願いいたします。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。

誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。

そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せずに、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。

感染を責める雰囲気広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。その点からも差別等を防ぐことは必要なことです。

第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。

感染症への対応が長期にわたることが想定される中、学校では、感染症対策を講じつつ学校教育ならでの学びを大事にしながら教育活動を進め、子供たちの健やかな学びを最大限保障するための取組を進めていただいているところです。また、大学についても、感染症対策の徹底と、対面による授業の検討も含めた学修機会の確保の両立をお願いしております。

これからの予測困難な時代を生きていく児童生徒等や学生が、必要となる力を身に付けていくことができるよう、学校の教育活動の継続への御理解と御協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスのみならず、感染症へ正しく対応するためには、最新の科学的な知見等を知ることが不可欠です。政府として、分かりやすい広報に努めているところですが、保護者や地域の皆様におかれても科学的な知見等を日々の生活に生かしていただきたいと思います。

令和二年八月
文部科学大臣 萩生田 光一